年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和７年度（３年次用） 教科　　国語　　科目 論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（　応用：柴田　）（　標準：眞鍋　）（　基礎：村岡　）

使用教科書：（ 大修館書店『論理国語』　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語についての知識や技能を身に着けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者とのかかわりのなかで伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重して、その能力の向上を図る態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ ・筆者の発想のしかたや論の展開の特徴を読み取る。 ・「贈り物」についての筆者の主張をふまえて、自己と他者について考える。	・筆者の主張とその前提や反証などについて理解させる。 ・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握させる。 ・内容に関して自らの考えをもたせる。		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B (1)ア］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B (1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5
	ポスト真実時代のジャーナリズムの役割 ・筆者の現状認識と問題意識を正確にとらえる。 ・メディアの現状と課題、マスメディアの役割について考える。	・語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえさせる。 ・学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえさせる。		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[⑴イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B⑴オ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B⑴カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、実際の社会状況を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5
	中間考査									1
	多数決を疑う ・筆者が指摘する問題点や代替案を読み取り、主張を理解する。 ・意思決定のしくみに興味をもち、社会制度のあり方を考える。	・本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別させる。 ・「読むこと」において、本文の構成における具体例の役割について的確に理解させる。 ・本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組ませる。		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B (1)ア］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B (1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、筆者の問題意識を把握しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5

	猫は後悔するか ・問題提起と答えとをつなぐ論理の展開を的確に読み取る。 ・現実世界を認識する上での言語の役割を理解する。	・必要な語句の量を増やす。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成を把握させる。 ・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえさせる。		○	○	【知識・技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B (1)ア］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B (1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5
	期末考査									1
2学期	リスク社会としての現代 ・概念の定義を押さえ、筆者の問題意識をとらえる。 ・現代社会が直面するさまざまな課題を意識し、問いを深める。	・本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別させる。 ・「読むこと」において、本文の構成における具体例の役割について的確に理解させる。 ・本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組ませる。		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B (1)ア］ ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。［B (1)キ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の概念の定義を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5
	日常に走る亀裂 ・具体的な説明と抽象論との関係をとらえる。 ・筆者の身体観を的確に読み取り、身体や自己意識に対する認識を深める。	・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深める。 ・学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえさせる。		○	○	【知識・技能】 ・使用されている語句の定義を確認しつつ理解を深めている。［（1）イ］ ・文や文章の接続の仕方や構成をとらえ、論の形式について理解を深めている。［（1）ウ、エ］ ・情報どうしの関係づけのしかたについて理解している。［（2）イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、内容・構成を的確にとらえ、筆者の意図と考えられることとの関係をとらえている。［B（1）イ、エ］ ・「読むこと」において、筆者の思考をふまえて、既有の知識や経験を基に自分の考えを深められている。［B（1）カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。	○	○	○	5
	中間考査									1
	「である」ことと「する」こと ・対比的な概念や具体例の意図をとらえ、筆者の主張をつかむ。 ・「自由」という視点から日本の近代について考えを深める。	・本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別させる。 ・「読むこと」において、本文の構成における具体例の役割について的確に理解させる。 ・本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組ませる。		○	○	【知識・技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B (1)オ］ ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。［B (1)キ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5

	日本文化の三つの時間 ・具体例と分析・考察との関係をとらえる。 ・文化の特徴と時間認識について考える。	・言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解させる。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深める。 ・学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえさせる。		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B (1)ア］ ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B (1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、具体例と分析・考察の関係を意識しつつ、粘り強く筆者の主張を押さえようとしている。	○	○	○	5
	期末考査									1
3学期	自由に考えを書く ・これまでの学習で身につけたことを用いて、自分の意見を書く。	・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。		○		【知識・技能】 ・自由に意見を述べるときに求められる切り口（独自性）の重要性について理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、書いた文章をまわりの生徒と読み合い、また自身の取り組みを振り返る活動をとおして、成果と課題を把握できている。［A (1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	○	○	○	5
	学年末考査									1

年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和７年度（３年次用） 教科　国語　科目 文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（　柴田　）　（　毛呂　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）

使用教科書：（『文学国語』東京書籍　）

教科　国語　の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語についての知識や技能を身に着けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者とのかかわりのなかで伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重して、その能力の向上を図る態度を養う。

科目　文学国語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	檸檬 登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り，「檸檬」の持つ意味について考える。	本文を通読して，「私」の行動に即して全体を三つに分け，構成をつかむ。（手引き１） 作者の経歴やその他の作品について概略を知る。 「記号も言語の一種」を読み，表現の特徴を理解する。（【文学への扉】記号も言語の一種）		○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ［主］ ・粘り強く「私」の言動や心理を表現に即して読み取り，学習課題に沿って「私」の心情の描かれ方について考え，話し合おうとしている。	○	○	○	5
	演技する「私」 ・筆者の主張の展開を押さえ，小説における作者と小説内の「私」との関係について考えを深める。	取り上げられている作品や作者の例から筆者が導いていることに注意しながら，本文を通読する。 取り上げられている作品と作者について，確認する。 筆者は，小説表現の面白さをより深く味わうために，どうすることを提案しているか読み取る。 本文の内容を踏まえて，これまでに読んだ「語り手が『私』で作者その人を連想させる」小説について，改めて「『私』」と「作者その人」の関係を考え，文章にまとめる。 ２グループで意見交換をする。		○	○	［知技］ ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ［主］ ・粘り強く筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って小説における作者と小説内の「私」との関係について理解し，考えをまとめようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	コンビニの母 ・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り，現代社会における人間関係について考える。	和也の言動と心情に注意しながら，本文を通読する。 和也が久々に訪れた，福平さんのコンビニでの様子から，感じたことや気づいたことを読み取る。 筆者が「コンビニの母」というタイトルをつけた理由を考え，まとめる。 年齢や立場の違うさまざまな状況にある人々を想定し，「福平さん」の接客態度をそれぞれがどのように受け止めるか考えをまとめ，グループで話し合う。		○	○	［知技］ ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ［主］ ・粘り強く登場人物の言動や心理を表現に即して読み取り，学習課題に沿ってさまざまな立場から現代社会における人間関係について考え，話し合おうとしている。	○	○	○	5
	映画の可能性のために ・映画と小説を題材にした評論を読み，作品を成立させる視点のありようについて理解を深める。	映画「２／デュオ」の撮影がどのように進んだかを思い浮かべながら，本文を通読する。（手引き１） 筆者が二つの「作家の視点」を「映画のカメラに置き換え」て説明しているところに着目し，読み取る。 「なぜ私はこんなことをしでかしてしまったのだろうか」という筆者の疑問に着目し，映画「２／デュオ」の制作が進められた過程を理解し，「カミュの視点」での撮影に至った経緯を読み取る。 映画や小説を一作品選び，バルザック的視点かカミュ的視点か，そのどちらでもないのか，考えをまとめ，グループで話し合う。		○	○	［知技］ ・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］ ・粘り強く「バルザック」と「カミュ」の視点の違いを理解し，学習課題に沿って選んだ作品がどちらの視点であるか考えをまとめ，話し合おうとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1

2学期	舞姫 ・構成や時代背景に注意しながら主人公の葛藤を読み取り，人生の選択について考える。	作者や作品が発表された時代について確認する。 場面に沿って出来事を確認しながら，本文を通読する。 小説の中心となるのが豊太郎の心情であることを確認したうえで，セイゴンにおける様子（現在）と，ドイツ留学中の具体的場面（過去の回想）を区別し，本文の大まかな内容や構成を把握する。 過去回想の段落（第二～九段）を，第二～三段（生い立ちから留学まで）・第四～五段（エリスとの出会い）・第六～七段（相沢の登場）・第八～九段（豊太郎の裏切り）の四つに分け，それぞれの主な出来事を大まかにつかむ。 ホテルを出た豊太郎は，どのような心情になったのか，またその足取りはどうであったかを確認する。 豊太郎が意識を失っていた間に，相沢はエリスにどのようなことを伝えたのか，またエリスはそれを聞いてどうなったのかを読み取り，目覚めた豊太郎はどのような状況を見たのかを整理する。 豊太郎が，欧米の先進国から学ぶため，東洋の発展途上国であった日本より派遣された国費留学の官員であるという点から，作品全体を把握する。		○	○	［知技］ ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］ ・粘り強く主人公の考え方や行動について，時代背景を踏まえながら読み取り，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	○	○	○	10
	定期考査									1
	葉桜と魔笛 ・物語の展開を把握しつつ，そこに浮かび上がる人間の心の奥深さを味わう。	全文を通読し，三つの段に分けられる構成の大枠を把握したうえで，小説における老夫人が語る〈現在〉部分と語られる〈回想〉部分を確認する。 登場人物についてまとめる。 語り手である老夫人に関わる主要な出来事を，「私」の年齢を軸として年代順に整理する。 第一段により作品全体に語りの場が設定されていることを認識するとともに，第二段における〈回想〉部分の前提となる「時」，「場所」，「人」の状況がどのようなものであるかをまとめる。 登場人物である「私」，妹，父の三者が，「魔笛」を巡ってそれぞれどのような思いを抱いたかについて考える。 この小説で，時間の流れはどのような役割を果たしているか話し合う。（言語活動）		○	○	［知技］ ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ［主］ ・粘り強く物語の展開を把握し，登場人物の心情を読み取り，学習課題に沿ってこの作品における時間の流れの役割について話し合おうとしている。	○	○	○	10
	定期考査									1
3学期	さまざまな資料を調べて発表する ・作品が成立した背景やほかの作品との関係を調べて発表し，作品の解釈を深める。	本文を読んで，文学作品に関する資料を調べる意義と手順を理解する。 教科書に掲載されている作品から一つ選び，作品に描かれている時代について，年表や百科事典などで調べる。 作品を読み直して気づいたことをまとめ，発表する。	○	○	○	［知技］ ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使っている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，設定した題材に関連する複数の作品などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ［主］ ・進んで作品が成立した背景やほかの作品との関係を調べ，学習課題に沿って作品の解釈を深め，考えをまとめて発表しようとしている。	○	○	○	5
3学期	自由に考えを書く ・これまでの学習で身につけたことを用いて、自分の意見を書く。	・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。		○		【知識・技能】 ・自由に意見を述べるときに求められる切り口（独自性）の重要性について理解を深めている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、書いた文章をまわりの生徒と読み合い、また自身の取り組みを振り返る活動をとおして、成果と課題を把握できている。［A(1)カ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	○	○	○	5
	学年末考査									1

年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和７年度（３年次用） 教科　地理歴史　科目 地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（1組：石井秀征）　（2組：吉村悠玖）　（3組：石井秀征）　（4組：吉村悠玖）　（5組：石井秀征）

使用教科書：（ 高校生の地理総合（帝国書院）・新詳高等地図（帝国書院）　）

教科　地理歴史　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】現代世界に生じているさまざまな事象を空間に位置づけて認識し、多様性と法則性を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】地域の成り立ちや国際関係の変遷を学び、地域的課題と地球的課題の解決に向けて関与していく意識を高める。

【学びに向かう力、人間性等】学校所在地である板橋区徳丸の地形および土地利用の変遷をたどり、地域への理解を深める。

科目　地理総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の諸地域の現況について、空間的な状況把握と理解ができるようにする。文字情報のほか、地図や画像等の地理情報システムを用いて、様々な情報を適切に収集、分析しまとめる技能を身に付ける。	地域社会や諸活動の成り立ちについて、地理学的な見方と概念を応用して多面的・多角的に考察し、発見、構想したことを説明したりそれらを基に議論する力を養う。	地理にかかわる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養うとともに、世界の諸地域の多様な生活文化に対する理解と尊重することの大切さについて自覚する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	球面上の世界と地図	・地球の姿、大陸と海洋 ・緯度、経度 ・時差	知　それぞれの大陸、海洋を判断できる。時差の計算ができている。 思　平面の地図と球体の地球のイメージの擦り合わせを行うことができている。 学　必要な情報を地図から把握するとともに、地図上に表現する技法を学ぼうとしている。	○	○	○	5
	国家の結びつきとグローバル化する社会	・世界の国々 ・現代世界の成り立ち	知　世界の国々の位置と分布を理解している。 思　国家の成立要件について考えている。 学　国家の存立には流動性があることを学ぼうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	生活文化の多様性と国際理解	・大気の循環と気候 ・世界の気候区 ・世界各地の気候と生活	知　地域によって自然的・文化的環境が異なることを理解している。 思　自然環境が生活文化に与えている影響について考えている。 学　各地域の生活様式と気候との結びつきを知ろうとしている。	○	○	○	8
	地球的課題と国際協力	・持続可能な開発目標 ・地球的課題の地理的な側面	知　地球的課題を理解している。 思　課題解決に向けた社会全体の取り組みを考えることができている。 学　SDGsの達成に向けた個人の取り組みを考えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2学期	自然環境と防災	・プレートテクトニクス ・大地形と造山運動	知　地球の構造や主要な地形の成り立ちを理解している。 思　日本の地形および地体構造に対する理解を深めている。 学　すべての地形は変動しつつあることを認識している。	○	○	○	5
	徳丸の地形	・台地と低地 ・実地調査 ・東武練馬の土地利用	知　板橋有徳高校所在地である徳丸が、武蔵野台地と荒川の沖積平野の境界に位置することを理解している。 思　地形図から土地利用の変遷を読み取り、表現できている。 学　八王子の地域性の変化と土地利用の変化を関連させて理解しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	生活・文化の多様性	・世界の気候区分 ・気候と生活	知　気候区分を理解し、特徴を読み取ることができている。 思　気候と生活の結びつきを考察している。 学　気候と生活の結びつきを考えようとしている。	○	○	○	8
	世界の諸地域（テーマ学習）	・「衣」から見る世界 ・「食」から見る世界 ・「住」から見る世界	知　環境に適応した生活文化が営まれていることを理解している。 思　諸地域の生活様式を気候や文化と絡めて考察できている。 学　環境と生活文化の関りを知ろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1

年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和７年度（3年次用）教科保健体育　　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 年次　 1 組～　 5 組

教科担当者：（１・２組、３・４組、５組：浅野結香、 小久保優、小森悠希、長野端央、本村雄）

使用教科書：（ 新高等保健体育（大修館書店）、ステップアップ高校スポーツ（大修館書店）　　）

教科　保健体育　　の目標：　体育や保健の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】　各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　体育　　の目標：　体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	球技（ソフトボール）男子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ベースボール型では，安定したバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と連携した守備などによって攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 キャッチボール 捕球 送球 ルール理解 トスバッティング シートバッティング 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人１台端末の活用 打ち方の確認振り返り等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。ベースボール型では，安定したバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と連携した守備などによって攻防をすること。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	18
	球技（バドミントン）女子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 各種フライト ルール理解 戦術理解 チーム練習 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人１台端末の活用 フライトの打ち方の確認 振り返り等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	(18)

1学期	球技（インディアカ）男女共習　選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。 と。	・指導事項 アンダーパス オーバーパス サーブ アンダーハンドパス 三段攻撃練習 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人１台端末の活用 打ち方の確認振り返り等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	9
	球技（ターゲットバードゴルフ）男女共習選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ターゲット型では，安定したクラブ操作などの動きによってターゲットへの近づけていくこと 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 クラブの握り方 素振り アプローチ ストローク ラウンド 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の映像による 自分の動作確認　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ターゲット型では，安定したクラブ操作と正確な運動の遂行、それに応じて、正確にボールを送り出すことができる。 【思考・判断・表現】 自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（9）
	球技（卓球）　男女共習　選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 ストローク サービス ボレー ルール理解 戦術理解 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 打ち方の確認振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（9）

	体つくり運動　男子・女子 【知識及び運動】 次の運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などを理解するとともに，健康の保持増進や体力の向上を目指し，目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどや，健康・安全を確保すること。	基礎事項 体ほぐしの運動 体力を高める運動	【知識・技能】 運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などについて理解している。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	7
	球技（サッカー）男子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 シュート パス ドリブル オフェンス ディフェンス 簡易試合 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 試合内容の確認振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	8
	球技（バスケットボール）女子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 シュート パス ドリブル オフェンス ディフェンス ３on３ 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 シュート動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（8）

2学期	球技（バスケットボール）男子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 シュート パス ドリブル オフェンス ディフェンス ３on３ 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 個人動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	16
	球技（タッチラグビー）　女子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 ボール慣れ ハンドリング ストレートラン スクリューパス ランニングパス 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 個人動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（１６）
	球技（アルティメット）男女共習　選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 キャッチボール 捕球 送球 ルール理解 フォアハンドスロー バックハンドスロー チーム練習 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 スロー動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	9

	球技（ユニホック）男女共習　選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 スロー トラップ ドリブル シュート チーム練習 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 個人動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（9）
	球技（ソフトバレーボール）男女共習　選択制 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ネット型では，役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。 と。	・指導事項 アンダーハンドパス オーバーハンドパス 連続パス フローターサーブ アンダーハンドパス 三段攻撃練習 試合 技能テスト ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 個人動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（9）
	体つくり運動　男子・女子 【知識及び運動】 次の運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などを理解するとともに，健康の保持増進や体力の向上を目指し，目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどや，健康・安全を確保すること。	基礎事項 体ほぐしの運動 体力を高める運動	【知識・技能】 運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などについて理解している。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしてい る。	○	○	○	7

3学期	球技（バスケットボール）男子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 シュート パス ドリブル オフェンス ディフェンス 試合 ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 試合内容の確認振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	5
	球技（タッチラグビー）　女子 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などを理解するとともに，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどや，健康・安全を確保すること。	・指導事項 ボール慣れ ハンドリング ストレートラン スクリューパス ランニングパス 試合 ・教材 班活動計画表 振り返りシート ・一人一台端末の活用 個人動作や試合内容の確認 振り返り　等	【知識・技能】 技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに，フェアなプレイを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	（5）
	体育理論　男子・女子 【知識及び技能】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について，課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むこと。	基礎事項 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 (ｱ) スポーツの歴史的発展と多様な変化 (ｲ) 現代のスポーツの意義や価値 (ｳ) スポーツの経済的効果と高潔さ (ｴ) スポーツが環境や社会にもたらす影響	【知識】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について，課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	2 合計 81

年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和7年度（３年次用）教科　外国語　科目 英語コミュニケーションⅢ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅢ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（1～5組応用：齊藤東）（1～4組標準村上）（1～4組基礎，5組標準：塚野）

使用教科書：　Power OnⅢ（三省堂）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅢ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的・社会的な話題について支援をほぼ必要とせず、必要な情報を聞き取り、話し手や、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	日常的・社会的な話題について支援をほぼ必要とせず、様々な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。	日常的・社会的な話題について支援をほぼ必要とせず、様々な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理に注意して話して伝え合ったりすることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 ［知識］現在分詞の分詞構文，関係副詞where を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］現在分詞の分詞構文，関係副詞where などの理解を基に，日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館についての新聞記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館についての新聞記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館についての新聞記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 1 Library of the Future 現在分詞の分詞構文 関係副詞where	○	○		○			○	○	○	9
	B 単元 ［知識］現在完了進行形，be 動詞＋to 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］現在完了進行形，be 動詞＋to 不定詞などの理解を基に，メジャーリーガーである大谷翔平選手の伝記の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，メジャーリーガーである大谷翔平選手の伝記から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，メジャーリーガーである大谷翔平選手の伝記から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 2 History Maker Otani Shohei 現在完了進行形 be動詞＋to不定詞	○	○			○		○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
	C 単元 ［知識］比較表現，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］比較表現，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］などの理解を基に，動物の歯科医の仕事についての科学記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，動物の歯科医の仕事についての科学記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，動物の歯科医の仕事についての科学記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 3 Zoo Dentists: How They Work for Zoo Animals 比較表現 S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］	○	○		○			○	○	○	7
	D 単元 ［知識］関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］関係代名詞の非制限用法，関係代名詞what，分詞構文などの理解を基に，写真家の松本紀生さんの半生や作品についての雑誌記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，写真家の松本紀生さんの半生や作品についての雑誌記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，写真家の松本紀生さんの半生や作品についての雑誌記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 4 Nature Photographer in Alaska 関係代名詞の非制限用法 関係代名詞what 分詞構文	○	○			○		○	○	○	7
	定期考査								○	○		1

2学期	E単元 ［知識］S+V+O+C，過去完了進行形，受け身を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］S+V+O+C，過去完了進行形，受け身などの理解を基に，イグ・ノーベル賞を受賞した研究についてのALTによる学級だよりの記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，イグ・ノーベル賞を受賞した研究についてのALTによる学級だよりの記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，イグ・ノーベル賞を受賞した研究についてのALTによる学級だよりの記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 5 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think S+V+O+C 過去完了進行形 受け身	○	○	○				○	○	○	11
	F単元 ［知識］ 「追加」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 ［技能］ 「追加」を表すディスコースマーカーの理解を基に，日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源や歴史についての論説文の内容を，文章の展開に注意しながら詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源や歴史についての論説文の内容から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源や歴史についての論説文の内容から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 6 Where Does Halloween Come from? ディスコースマーカー 「追加」	○	○			○		○	○	○	11
	定期考査								○	○		1
	F単元 ［知識］客観的な事実と筆者の意見の区別を理解している。 ［技能］客観的な事実と筆者の意見の区別の理解を基に，3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについての科学記事を，文章の展開に注意しながら詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについての科学記事から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，3Dプリント技術の使用例や今後の課題などについての科学記事から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 7 Will 3D Printing Technology Change the World？ 事実と意見	○	○		○						8
	F単元 ［知識］「時間順序」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 ［技能］「時間順序」を表すディスコースマーカーの理解を基に，奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について書かれた伝記の内容を，文章の展開に注意しながら詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について書かれた伝記から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，奴隷制度下の人権問題や，ハリエット・タブマンの功績について書かれた伝記から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 8 A Conductor of the Underground Railroad ディスコースマーカー 「時間順序」	○	○		○						9
	定期考査								○	○		1
3学期	M 単元 ［知識］「列挙」を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 ［技能］「列挙」を表すディスコースマーカーの理解を基に，英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて書かれた論説文を，文章の展開に注意しながら詳細に読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や自分の考えをまとめるために，英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて書かれた論説文から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報や自分の考えをまとめるために，英語の語彙の歴史と新語の形成の仕組みについて書かれた論説文から，文章の展開に注意しながら，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	Lesson 9 English, Always Growing ディスコースマーカー 「列挙」	○	○	○		○		○	○	○	10
	定期考査								○	○		1

年間授業計画

高等学校 令和７年度（３年次用） 教科　外国語　科目 論理・表現Ⅲ

教　科：　外国語　　科　目：　論理・表現Ⅲ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（　応用：樋口　）（　標準：土肥　）（　基礎：金山　）

使用教科書：（ MY WAY Logic and ExpressionⅡ　三省堂 /MY WAY Logic and ExpressionⅢ　三省堂　　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　論理・表現Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解する。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解し，技能を習得する。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付ける。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	B 単元【知識及び技能】 不定詞、動名詞、分詞の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の文化について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の文化について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 日本の文化 【題材に関するタスク】 ・日本の文化についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・日本の文化について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・不定詞・分詞のはたらきについて学んで理解する。 ・伝えたい意味に応じて，適切な不定詞・分詞を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	5
	D 単元【知識及び技能】 原級・比較級・最上級の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 データ比較について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 データ比較について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 世界や日本で有名な場所 【題材に関するタスク】 ・世界や日本で有名な場所についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・世界や日本で有名な場所想像について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・原級・比較級・最上級について学んで理解する。 ・伝えたい意味に応じて原級・比較級・最上級を正しく使う。		○	○	○	○		○	○	○	6
	定期考査			○			○		○	○		1
	L 単元【知識及び技能】 関係詞の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境・科学技術について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 環境・科学技術について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 火星 【題材に関するタスク】 ・火星についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・火星について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・関係詞について学んで理解する。 ・関係詞を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	5
	M 単元【知識及び技能】 仮定法の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 伝統文化について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 伝統文化について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 世界のことば 【題材に関するタスク】 ・世界のことばについての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・世界のことばについて話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・仮定法について学んで理解する。 ・仮定法の表現を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	5
	定期考査			○			○		○	○		1
2学期	F 単元【知識及び技能】 動詞の種類や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化・学校生活について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 異文化・学校生活について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 異文化・学校生活 【題材に関するタスク】 ・異文化・学校生活についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・異文化・学校生活について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・動詞の種類について学んで理解する。 ・動詞を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	6
	G 単元【知識及び技能】 時制の働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学校生活について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 学校生活 【題材に関するタスク】 ・学校生活についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・学校生活について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・時制について学んで理解する。 ・時制を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	7
	定期考査			○			○		○	○		1
	H 単元【知識及び技能】 助動詞の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 観光・まちづくりについて，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 観光・まちづくりについて，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 観光・まちづくり 【題材に関するタスク】 ・観光・まちづくりについての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・観光・まちづくりについて話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・助動詞について学んで理解する。 ・助動詞を用いて文を作る。		○	○	○	○		○	○	○	5
	I 単元【知識及び技能】 不定詞・動名詞の意味や働きについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境について，筋道を立てて詳しく伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 環境について，筋道を立てて伝え合う。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出す。	【題材】 環境 【題材に関するタスク】 ・環境についての文章を読んだり聞いたりして理解する。 ・環境について話したり，文章を書いたりする。 【文法】 ・不定詞・動名詞について学んで理解する。 ・不定詞・動名詞を用いて文を作る。		○	○	○	○					5
	定期考査			○			○		○	○		

年間授業計画

板橋有徳 高等学校 令和７年度（３年次用）教科　総合的な探究の時間　科目　総合的な探究の時間

教　科：　総合的な探究の時間　　科　目：　総合的な探究の時間　　単位数：　　単位　1

対象学年組：第　3 年次　1 組～　5 組

教科担当者：　（1組　大蔵 佳維）（２組　佐々木愛彦）（３組　樋口 由以様（４組　村岡 麗子）（５組　北川 智哉）

使用教科書：（　　）

教科　総合的な探究の時間　　の目標：

【知識及び技能】　進路活動に必要な情報を収集する知識をつける

【思考力、判断力、表現力等】　資料、講演等の活動を通して志望分野を深めようとする力を育てる。他者に伝えるための技術を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】　共に生きる社会を築くために他者と認め合う生き方を模索する態度を育てる。

科目　総合的な探究の時間　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・一人１台端末を使って自分の進路実現に必要な情報を見つける。 ・「進路のしおり」を活用する力をつける。 ・見つけた情報を取捨選択し管理・蓄積させる。	・自分の適性を見極め進路決定する。 ・志望理由書、小論文練習に余念なく準備する。 ・自分の思考・表現力を最大限に生かして文章と面接で表現できるようにする。 ・卒業を前に自分のあり方を見つめ卒業研究に著す。	・周りの仲間と情報交換し励まし合う。 ・お互いの人生を尊重し合い、認め合う。 ・共に社会を築く仲間として意見交換できる仲間を増やす。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	A 単元 【知識及び技能】 １年間の進路活動を把握させる。 【思考力、判断力、表現力等】 進路について深く考え決定させる 【学びに向かう力、人間性等】 安易な進路に流されず自己鍛錬させる。	・指導事項 オリエンテーション ・教材 １年間の進路活動の流れの把握 ・一人１台端末の活用 Teamsに配信された昨年の大学合格者の志望理由書を読む。	【知識・技能】 Teamsの配信内容を閲覧し必要な情報を見つける 【思考・判断・表現】 ワークシートに的確なメモを取っている 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路希望に合う情報をつかもうとする態度があるか	○	○	○	2
	B 単元 【知識及び技能】 進路のしおりを進路活動に利用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 進路について深く考え決定させる 【学びに向かう力、人間性等】 安易な進路に流されず自己鍛錬させる。	・指導事項 進路のしおりの使い方 ・教材 進路のしおりを効果的な活用 ・一人１台端末の活用 進路のしおりを読み込み必要な情報をつかむ。	【知識・技能】 Teamsの配信内容を閲覧し必要な情報を見つける 【思考・判断・表現】 ワークシートに的確なメモを取っている 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路希望に合う情報をつかもうとする態度があるか	○	○	○	1
	C 単元 【知識及び技能】 進路アドバイザーの利用方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 志望理由書に自分の思考を高め綴る 【学びに向かう力、人間性等】 同じ分野を志望する仲間との情報共有	・指導事項 志望理由書の内容を考えさせる ・教材 進路のしおりを効果的な活用 ・一人１台端末の活用 進路のしおりを読み込み必要な情報をつかむ。	【知識・技能】 講演を聴き必要な情報を見つける 【思考・判断・表現】 ワークシートに的確なメモを取っている 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路希望に合う情報をつかもうとする態度があるか	○	○	○	4
	D 単元 【知識及び技能】 進路アドバイザーを利用する。 【思考力、判断力、表現力等】 志望理由書を完成させ、アドバイザーに意見を求める 【学びに向かう力、人間性等】 同じ分野を志望する仲間との情報共有	・指導事項 アドバイザーの説明会 ・教材 志望理由書記述の資料 ・一人１台端末の活用 志望分野別に探究を進める	【知識・技能】 進路希望分野別に情報を得ようとしているか 【思考・判断・表現】 必要な書類を作成する 【主体的に学習に取り組む態度】 書類作成の指導を仰ぐ意欲があるか	○	○	○	1
２学期	E 単元 【知識及び技能】 共通テストや推薦入試の内容を把握させる。面接で自己表現する技術 【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路について深く考え決定させる 【学びに向かう力、人間性等】 進路に沿った受験マナーを考えさせる。	・指導事項 共通テスト説明会とマナー講習 ・教材 志望理由書記述の資料 進路のしおり ・一人１台端末の活用 志望分野別に探究を進める	【知識・技能】 一般試験、就職希望者も必要な受験マナーを身につける 【思考・判断・表現】 自己を十分に表現する面接の返答を分析する 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路に必要な姿勢を仲間と一緒に考える	○	○	○	3
	F 単元 【知識及び技能】 社会問題を考える。 【思考力、判断力、表現力等】 社会問題の中で興味を感じる分野を明確にする卒業研究として、社会問題・自分の専門分野に関してまとめ、発表を意識して提示資料を作成する。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と連携して社会問題の解決に向けて思考を深める。	・指導事項 さまざまな社会的背景をもつ他者と共に生きるために社会問題を扱う（講演、探究等） ・教材 Web上の情報資料、書籍、DVDなど ・一人１台端末の活用 個々に探究を進める	・指導事項 さまざまな社会的背景をもつ他者と共に生きるために社会問題を扱う（講演、探究等） ・教材 Web上の情報資料、書籍、DVDなど ・一人１台端末の活用 個々に探究を進める	○	○	○	7
３学期	G 単元 【知識及び技能】 卒業後の自己を思い描いた進路活動ができたのかを振りかえる。 【思考力、判断力、表現力等】 １年間に何を学び、何が足りなかったのか自己分析する。 【学びに向かう力、人間性等】 自己の１年を進路活動の資料として次年度に残す。	・指導事項 自己の進路活動をふり返るワークシートに記入させる。 ・教材 一人一台端末 これまで記入してきたワークシート	【知識・技能】 必要な情報を収集しふり返りの材料にできるか。 【思考・判断・表現】 ワークシートに的確に分析を記すことができるか 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の進路活動を冷静に正直にふりかえる態度があるか	○	○	○	1